



今月のテーマ 『経済と地域社会の発展月間』

第1448回例会

2016年10月6日 Vol.31/No.12

■本日の例会 / 第1449回 平成28年10月13日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告……各委員長
- ゲスト卓話……全柔道審判委員会 副会長、
ロンドン・リオ五輪審判員 大迫明伸 様
- 2015～2016 会計報告……長岡紀行 会計

【出席率状況報告】

- ・会員数 ……………54名
- ・出席者 ……………35名
- ・欠席者 ……………19名
- ・出席率 …………… 64.81%
- ・9/15の修正出席率…81.13%

■会長挨拶

会長 香川美穂子



いよいよ10月ですね。先週の夜間例会は初めてのレストラン初めてのスタイルで行いましたが、多くの方々にご参加いただき有難うございました。チョット狭くて窮屈でしたが、和やかな雰囲気です。料理と音楽そして奥様方をも含めた交流が出来たのではないかと思います。先日も申しましたが「ロータリーのメンバーは知人では無く友人」ですから、メンバーのパートナーともファミリーとして親睦を深めて頂き、クラブの活動に理解と協力を頂けるようになると良いなと思っております。今後もこういう機会を設けたいと思っておりますから、今回ご遠慮なされた方もぜひ次回は奥様をお誘い頂きたいと思っております。

夜間例会に引き続き地区大会がございましたが、大事な休日、指宿までご参加いただき有難うございました。私も地区大会には3回ほどの出席でやっと全貌が見えてきました。地区大会とは2730地区が集合しRIとの協力事項に関してRI会長代理も出席しての共通認識確認の場であり懇親の場であると思っております。各地区の要職の方々が夫人同伴で出席され、組織の様子もわかってきますし、その中での自分のクラブの有り様も考える場となり本当に出席してみても「新たな扉が開く」という感じです。今回は基調講演として宮崎大学学長の非常にわかりやすく親しみ持てるお話も聞け、とっても面白かったです。私は30日から行き「RI会長代理」として来られた姫路の歯医者さんである三木バスターガバナーの歓迎会、1日の「会長・幹事合同協議会」と「第一本会議」に出席して、日帰り参加して下さった皆さんとバスで帰ってまいりました。翌2日第二本会議には江藤幹事が出席して下さっていますからその日のことは江藤さんからお聞きできると思っております。今日は

初日の「会長・幹事合同協議会」で心に残ったことを今日はお伝えしたいと思います。

RI会長代理としてお話くださった三木さんから聞きましたが、ジョン・ジャームRI会長は「ボールハリスが言ったように人生の最大の目的は人類に奉仕する事と私は信じています。ロータリーの一員であるのはそのための大きな機会です。リーダーとして一番大切なことは聞き上手である事。最も大切な中核的価値観は高潔性です。ロータリーとは何ですか？と聞かれるようではダメです。我々一人一人が伝道者として自身の姿を示さねばならない」とおっしゃっているそうです。又三木さんは2730地区の大重ガバナーがおっしゃった「人は出会いによって知人になる。人は付き合いによって友人になる。人は助け合いによって仲間となる。人生は出会いの旅である。挨拶は人生のパスポート」の言葉も紹介して下さいました。こういう言葉を聞けるチャンス、又そういう言葉を発して下さる先輩達に会える場として地区大会・国際大会はとても有意義である今回には特に感じました。来年6月には国際大会がアトランタであります。今回はロータリー財団100周年という記念すべき年との事でアトランタは盛り上がりそうです。ちょっと遠くてちょっと費用もかかりますが、良い機会として受け止め参加をご検討いただくと良いのではないのでしょうか。アトランタは南部の町で「風と共に去れぬ」の舞台であり、コココーラとアメリカの航空会社デルタ航空の本拠地です。そして大きな水族館でも有名だそうです。国際大会前夜には「地区ナイト」というのがあり、2730地区が集まります。色んな出会いと交流のチャンスがありますし、経験と学びの場となると思っております。ご検討よろしくお願い致します。

■幹事報告

幹事 江藤敏治



先日の地区大会参加ありがとうございました。今回、クラブおよび個人で多数の表彰を受け、營れ高い大会参加となりました。2016年のロータリーレートは1ドル=102円となっています。第4期RLI-2730パートIIが12月11日に鹿児島大学で開催されます。宮崎西ロータリークラブの貴島健一郎会員が国際ロータリー第2730地区のデジグネートに決定いたしました。2017-18年度派遣学生応募者説明会、RI2730女性集会、のご案内および第12回宮崎大学清花祭ポスター掲示協力がありました。

■米山奨学金授与式

バトムンク

バートルスレン 君



■米山奨学プログラム

委員長 山川 力



米山記念奨学委員長の山川です。どうぞよろしくお願いいたします。今月は米山月間と言う事で、10分間話をして下さいと言う事です。7月にも米山記念奨学委員長になった時に、頑張って寄付金を集めますとお話をさせていただきました。8月には長岡さんが米山奨学とはこういうもので歴史があってと言う事で10分間お話をいただきました。

今回は10月で米山月間で話して下さいと言う事です。もう話す事はありません。と言ったら見も蓋もないので少しだけ話させていただきますが、まず、米山記念奨学の元々であります。米山梅吉氏とは、16歳で上京、働きながら勉学に励み、20歳から8年間米国の大学に留学、帰国後三井銀行に入社し常務取締役となり、その後三井信託銀行株式会社を創立して社長となる。

晩年は財団法人三井報恩会の理事長としてハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕されて、1946年没。1920年(大正9年)10月20日わが国最初のR・Cである東京R・Cを創立し「日本ロータリーの父」と謳われている。

H 28年9月10日(土)に米山セミナーが宮崎観光ホテル西9階でセミナーがPM2:00~4:30

までありまして勉強にまいりました。大重がバナーのあいさつで始まりまして、寄付委員長のお話でロータリーマンの寄付が15億を突破したそうです。今までの最高額だそうです。その内12億を奨学金で使用したそうです。3億余りました。通常700名奨学生を今回は780名にされるそうです。それから財務委員長の方から寄付の40%の免税措置があるそうです。利益の出てる会社の方どうぞよろしくお願ひしますとの事でした。

それから奨学金もらって卒業した方たちの集まりで、学友会と言うのがありますが世界に7つ、国内に33の学友会があるそうです。2730地区では今は鹿児島で発足しており、宮崎を入れて学友会を活動していこうと言う事でした。

※3時から基調講演(よねやま親善大使)ウ・エイさん今一番多い奨学生ベトナムだそうです。共産国ではないがR・Cはないそうです。

■会員卓話

高橋誠司 会員



本日はラグゼーツ葉/コテージ・ヒムカの施設と利用者についてお話をさせていただきます。

施設としては、宿泊総部屋数214室あり、ラグゼーツ葉 マンションタイプの12階建てで5人部屋と9人部屋が142室あり、シェラトンとの違いはキッチンが付いており、窓が開き海のおいを感じられるところです。あとコテージ・ヒムカは72室あり、グループタイプ4人部屋8人部屋とファミリータイプ7人部屋、あとエグゼクティブ部屋があります。現在はこの中の9部屋はベット同伴部屋も準備しております。このほかに宴会場が3つとレストランがございます。このような施設に昨年は約3万ROOMの利用があり約8万人の利用者が訪れてくれました。

私達ラグゼコテージが、一番力を入れている分野がスポーツされているお客様です。前期年間約1万5千ROOMで3万5千人のアスリートやJrアスリートがラグゼーツ葉/コテージ・ヒムカをしてキャンプや合宿してくれております。キャンプ合宿は、時期的に春夏は大会など入っており、余りありませんが、今月から3月までの間で多くのアスリートがキャンプや合宿で利用してくれています。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/香川美穂子 副会長/三輪修珍・田中 寿 幹事/江藤敏治